

2018年3月期第1四半期 決算説明会

2017年7月28日
株式会社トプコン
取締役兼執行役員 CFO 財務本部長
秋山 治彦



2018年3月期第1四半期 決算説明会

I

2018年3月期第1四半期決算報告

II

2018年3月期通期計画

III

参考資料

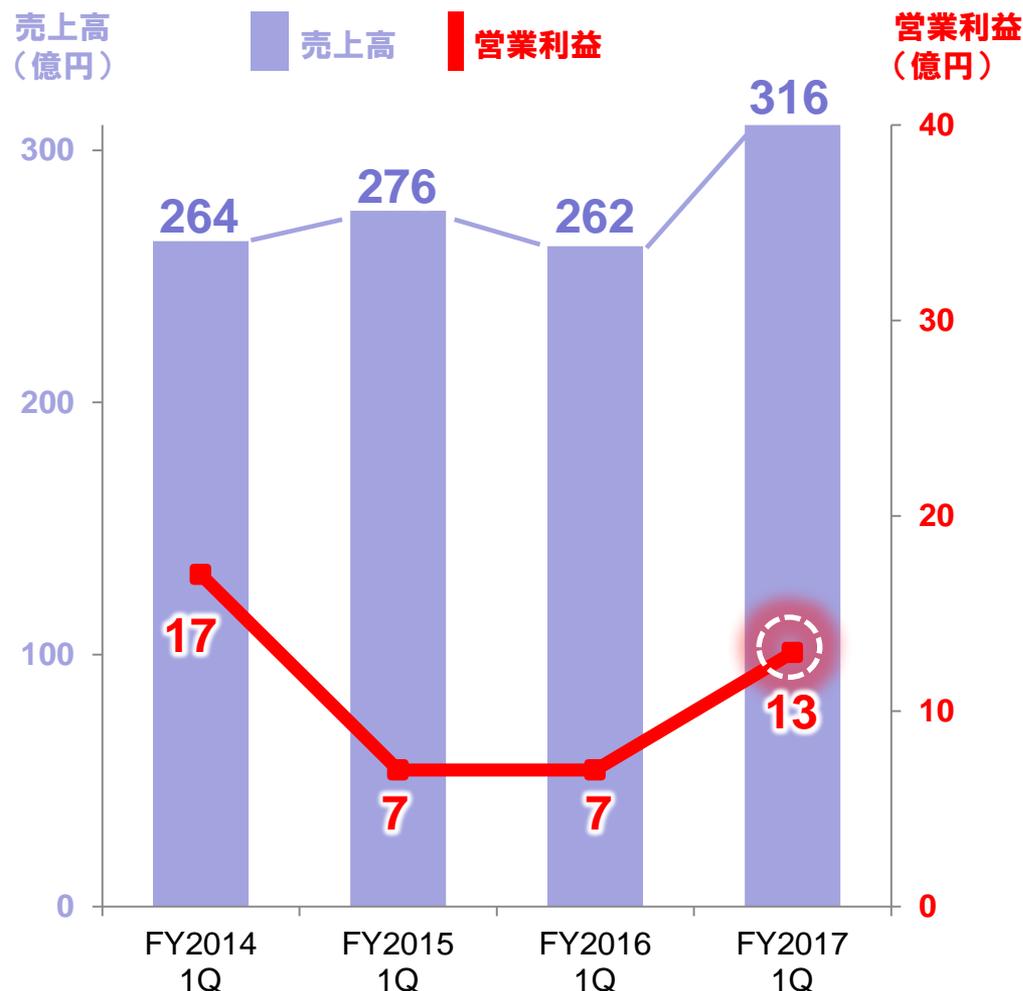
I. 2018年3月期 第1四半期決算報告

I-1. 2018年3月期第1四半期決算報告

I-2. 第1四半期の状況

FY2017 1Qの結果 <業績は回復>

1Q業績推移



• 大幅増収増益

• **営業利益** 前年同期比**179%**

POC: **売上高** 大幅伸長

営業利益 前年同期比**226%**

ICT自動化施工伸長

IT農業回復傾向

SIB: **売上高** 大幅伸長

営業利益 前年同期比**269%**

i-Constructionの普及加速

POC=ポジショニング・カンパニー、SIB=スマートインフラ事業

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

FY2017 1Q実績 <増収増益>

(単位:百万円)

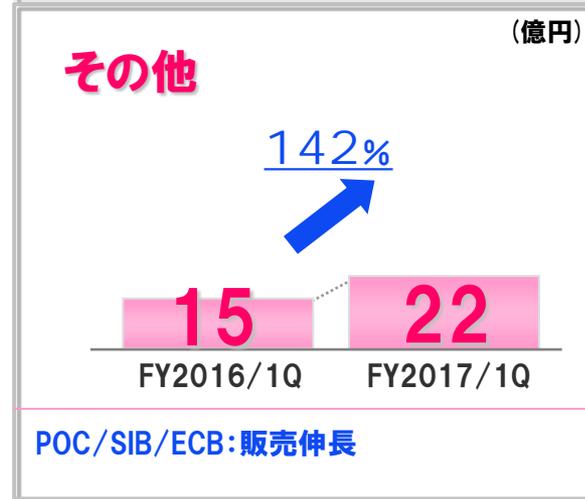
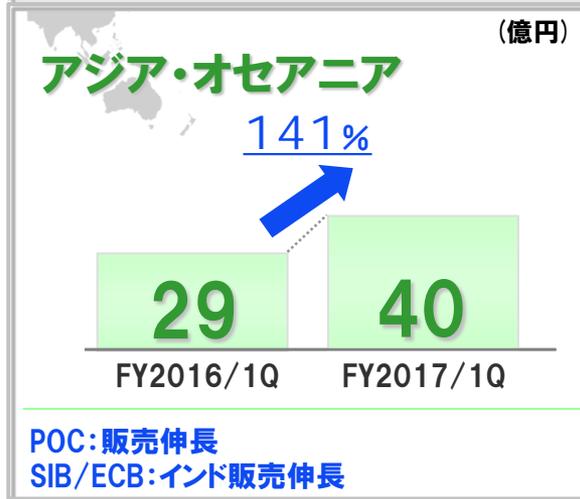
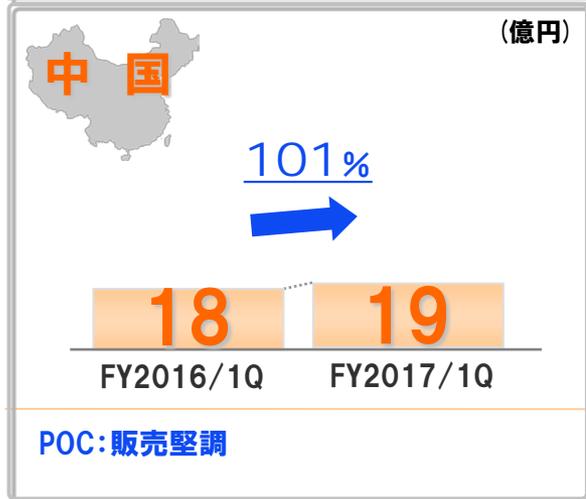
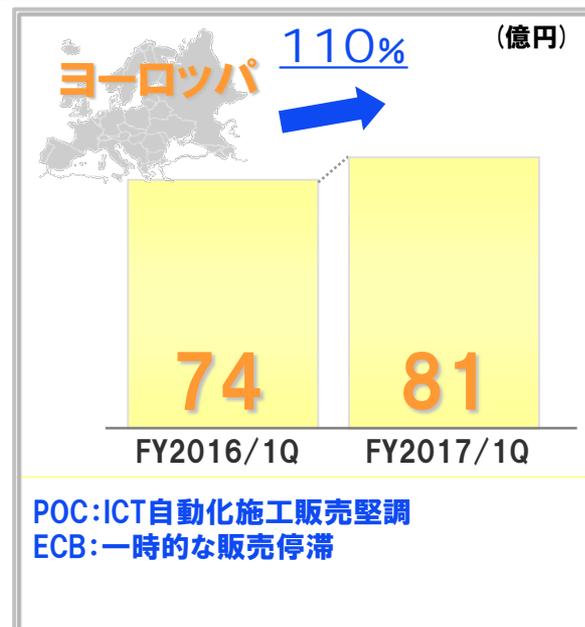
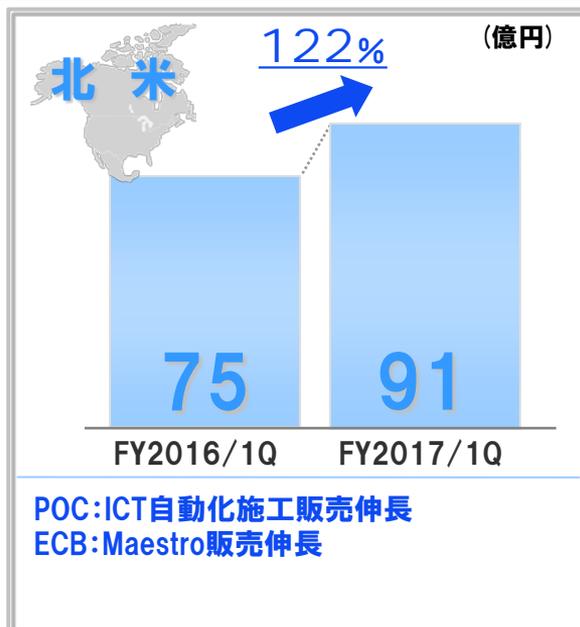
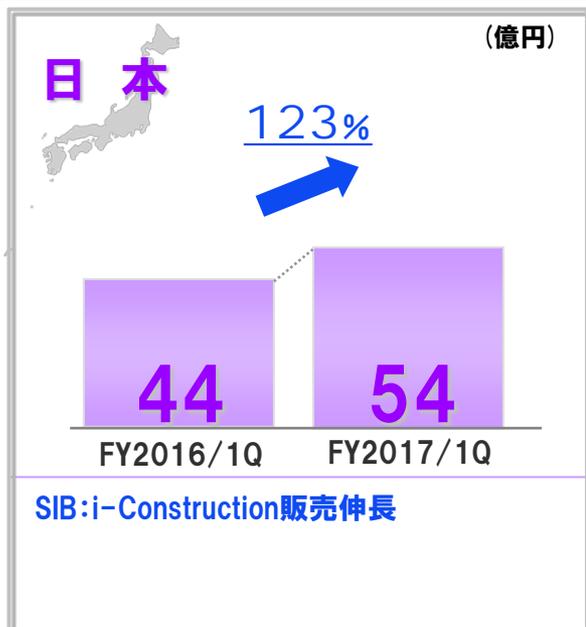
[連結]	FY2016/1Q		FY2017/1Q		
	実績	実績	前年同期比	前年同期比%	
売上高	26,228	31,578	5,350	120%	
売上総利益 (売上総利益率)	14,238 (54.3%)	15,917 (50.4%)	1,679	112%	
販管費	13,502	14,596	1,094	108%	
営業利益 (営業利益率)	736 (2.8%)	1,321 (4.2%)	585	179%	
営業外損益	△1,176	△140	1,036	-	
経常利益	△439	1,180	1,619	-	
特別損益	△56	0	56	-	
税引前利益	△495	1,180	1,675	-	
四半期純利益	△783	334	1,117	-	
為替 換算レート (期中平均)	USD	109.07 円	111.61 円	2.54 円	-
	EUR	122.47 円	123.14 円	0.67 円	-

FY2017 1Q事業別実績 <POC、SIBの収益は大幅伸長>

(単位:百万円)

[連結]		FY2016/1Q	FY2017/1Q		
		実績	実績	前年同期比	前年同期比%
売上高	ポジショニング	12,831	17,227	4,396	134%
	スマートインフラ	6,590	7,841	1,251	119%
	アイケア	8,799	9,086	287	103%
	その他	790	846	56	107%
	消去	△2,783	△3,423	△640	
	合計	26,228	31,578	5,350	120%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	745 (5.8%)	1,684 (9.8%)	939	226%
	スマートインフラ	295 (4.5%)	793 (10.1%)	498	269%
	アイケア	461 (5.2%)	△451 (△5.0%)	△912	-
	その他	△123 (△15.6%)	△49 (△5.8%)	74	-
	調整	△643	△656	△13	
	合計	736 (2.8%)	1,321 (4.2%)	585	179%

国内・海外売上高（前年同期比）



POC=ポジショニング・カンパニー、SIB=スマートインフラ事業、ECB=アイケア事業

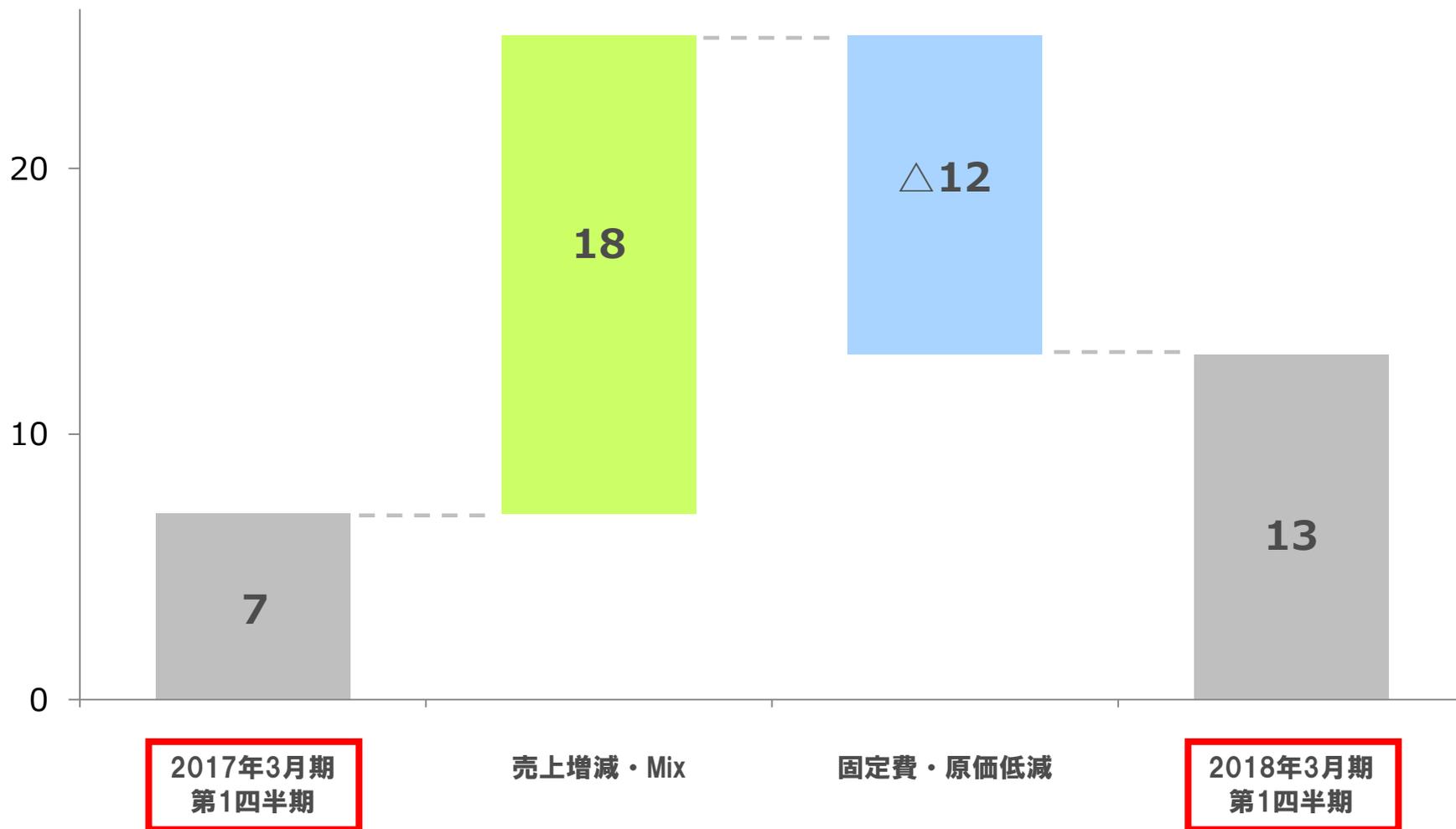
※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

FY2017 1Q増減益分析

<大幅増益>

(営業利益ベース:前年同期比)

(単位:億円)



I. 2018年3月期 第1四半期決算報告

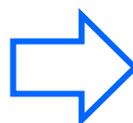
I-1. 2018年3月期第1四半期決算報告

I-2. 第1四半期の状況

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

- ICT自動化施工販売伸長
(前年同期比130%)
- IT農業回復傾向
(前年同期比130%)



営業利益の大幅改善
(前年同期比226%)

トピック

■ Bloomberg対談番組にO' Connor POC CEO登壇 (6月21日)

- ・ 建機農機メーカー協会を代表し、米国における社会インフラと技術イノベーションの将来をテーマとした対談番組に出演。日本のi-Constructionや英国のBIM活用など、政府が主導する生産性向上の取組みを例示。米国政府に対して、インフラの整備・維持への長期投資の重要性及び革新的な技術活用の重要性について業界を代表して提言した。

<https://www.aem.org/news/june-2017/aem-leaders-shore-up-u-s-s-infrastructure-competitiveness/>

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

➤ i-Constructionの普及が加速

発注現場数：前年同期比約160%

当社売上額：前年同期比約280%

➤ 新型トータルステーションの販売好調 (前年度比110%)



営業利益の大幅改善
(前年同期比269%)

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

トピック

■ i-Constructionの北九州トレーニングセンター開設（7月20日オープン）

- ・ 日本において普及が加速する「i-Construction」需要に対応すべく、福島・神戸に続き北九州市に3ヶ所目のトレーニングセンターを開設

■ 柏市に実証用の水田を新設（リリース日：5月19日）

- ・ 国内におけるIT農業を推進すべく、農場と提携し実証実験を開始。
6月1日 TBSテレビNews23にて紹介。

■ 基盤事業の強化

トータルステーションの生産ラインをトプコン山形へ移設（7月稼働開始）

- ・ 既存のアイケア製品に加えてスマートインフラ製品の生産を山形に集約し、Made in Japanの品質にこだわりつつも生産効率の向上を図る。

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

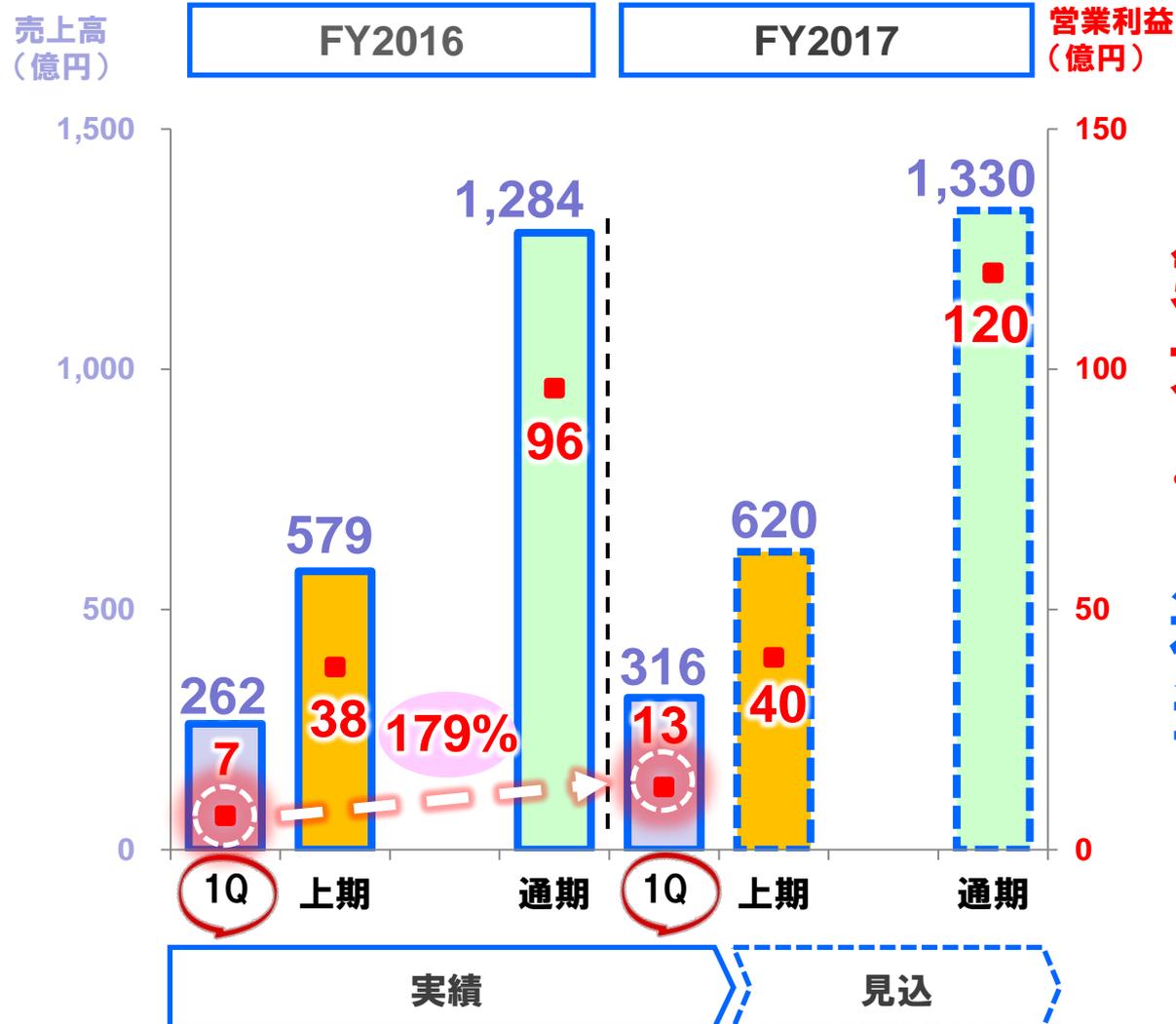
- **3D OCT**販売伸長 (前年度比120%)
- **インド**販売伸長 (前年度比120%)

- ネガティブ・ファクター

- 先行投資による費用増加
(新分野の販売体制構築、研究開発費、FDA取得強化)
- 欧州における一時的な販売停滞

II. 2018年3月期通期計画

FY2016実績とFY2017見込



**第1四半期実績は
大幅増収増益**

・営業利益 前年同期比**179%**

**通期の利益は
当初通りを見込む**

FY2017 通期計画

(単位: 百万円)

[連結]		FY2016		FY2017							
		第2四半期 累計	通期	第2四半期累計				通期			
		実績	実績	新計画	修正額	前年 同期比 (%)	4月28日 公表値	新計画	修正額	前年 度比 (%)	4月28日 公表値
売上高		57,939	128,387	62,000	2,000	107%	60,000	133,000	2,000	104%	131,000
営業利益 (営業利益率)		3,757 (6.5%)	9,551 (7.4%)	4,000 (6.5%)	0	106%	4,000 (6.7%)	12,000 (9.0%)	0	126%	12,000 (9.2%)
経常利益		2,233	7,622	3,000	0	134%	3,000	10,000	0	131%	10,000
当期純利益		634	4,395	1,200	0	189%	1,200	5,700	0	130%	5,700
ROE			7.4%					10%	-		10%
ROIC			5.5%					7%	-		7%
配当		8円	16円	10円			10円	20円			20円
為替換算レート (期中平均) *	USD	106.43円	109.03円	108.78円			105円	107.03円			105円
	EUR	119.12円	119.37円	119.65円			115円	117.50円			115円

* 為替レートは7月以降105円/ドル、115円/ユーロを前提としております

FY2017 通期計画（事業別）

[連結]		FY2016		FY2017 (単位: 百万円)							
		第2四半期 累計	通期	第2四半期累計				通期			
		実績	実績	新計画	修正額	前年 同期比 (%)	4月28日 公表値	新計画	修正額	前年 度比 (%)	4月28日 公表値
売上高	ポジショニング	27,166	60,602	31,000	2,000	114%	29,000	63,000	2,000	104%	61,000
	スマートインフラ	14,958	33,091	16,000	0	107%	16,000	35,000	0	106%	35,000
	アイケア	19,611	43,148	20,000	0	102%	20,000	45,000	0	104%	45,000
	その他	1,736	3,708	2,000	0	115%	2,000	4,000	0	108%	4,000
	消去	△5,532	△12,163	△7,000	0	/	△7,000	△14,000	0	/	△14,000
	合計	57,939	128,387	62,000	2,000	107%	60,000	133,000	2,000	104%	131,000
営業 利益 (営業 利益率)	ポジショニング	2,472 (9.1%)	5,596 (9.2%)	3,200 (10.3%)	500	129%	2,700 (9.3%)	7,000 (11.1%)	500	125%	6,500 (10.7%)
	スマートインフラ	1,377 (9.2%)	3,939 (11.9%)	1,600 (10.0%)	200	116%	1,400 (8.8%)	4,700 (13.4%)	200	119%	4,500 (12.9%)
	アイケア	1,269 (6.5%)	2,598 (6.0%)	500 (2.5%)	△700	39%	1,200 (6.0%)	2,800 (6.2%)	△700	108%	3,500 (7.8%)
	その他	△93 (△5.4%)	10 (0.3%)	0 (-)	0	-	0 (-)	0 (-)	0	-	0 (-)
	調整	△1,268	△2,593	△1,300	0	/	△1,300	△2,500	0	/	△2,500
	合計	3,757 (6.5%)	9,551 (7.4%)	4,000 (6.5%)	0	106%	4,000 (6.7%)	12,000 (9.0%)	0	126%	12,000 (9.2%)
	為替換算 レート* (期中平均)	USD	106.43円	109.03円	108.78円	/	/	105円	107.03円	/	/
	EUR	119.12円	119.37円	119.65円	/	/	115円	117.50円	/	/	115円

* 為替レートは7月以降105円/ドル、115円/ユーロを前提としております

【TOPCON WAY】

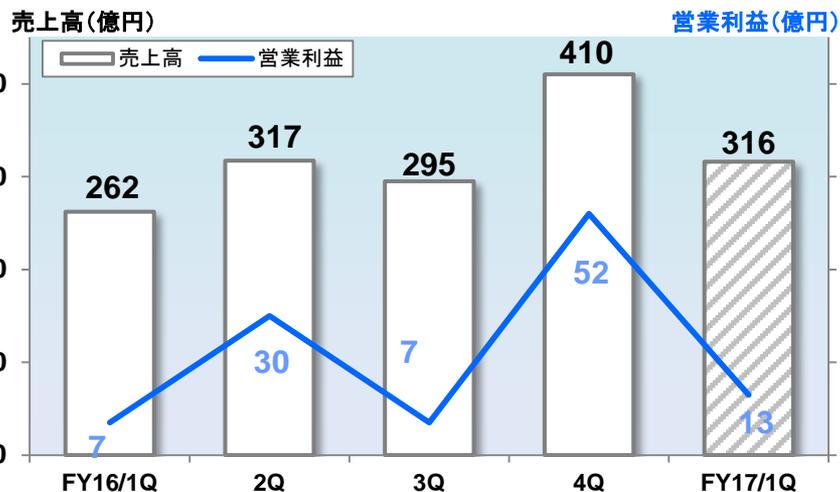
トプコンは「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。



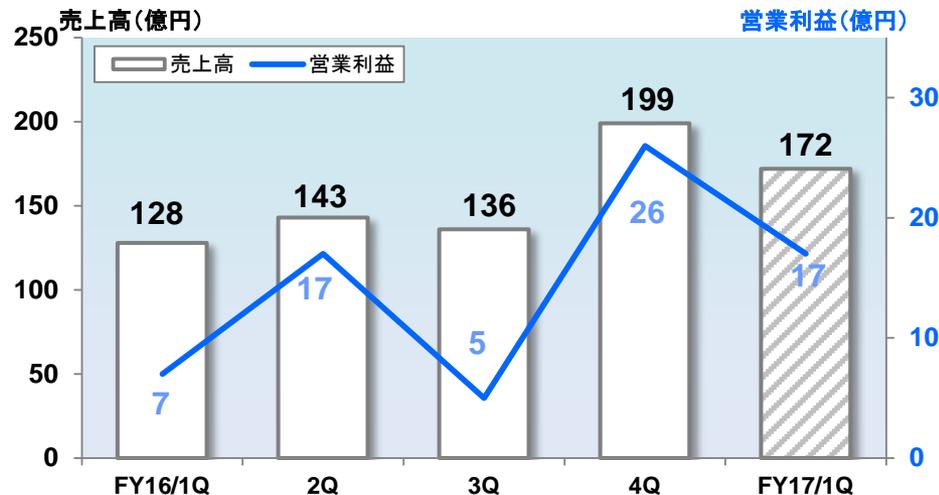
III. 参考資料

四半期別業績推移

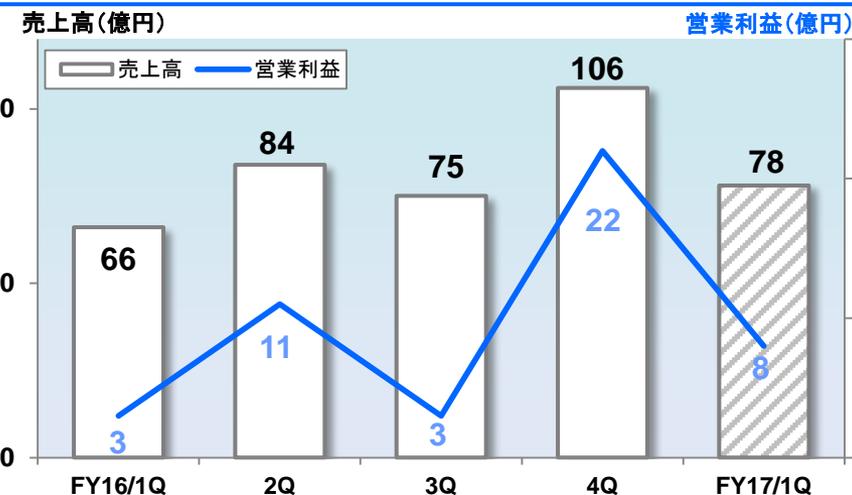
1. 全社



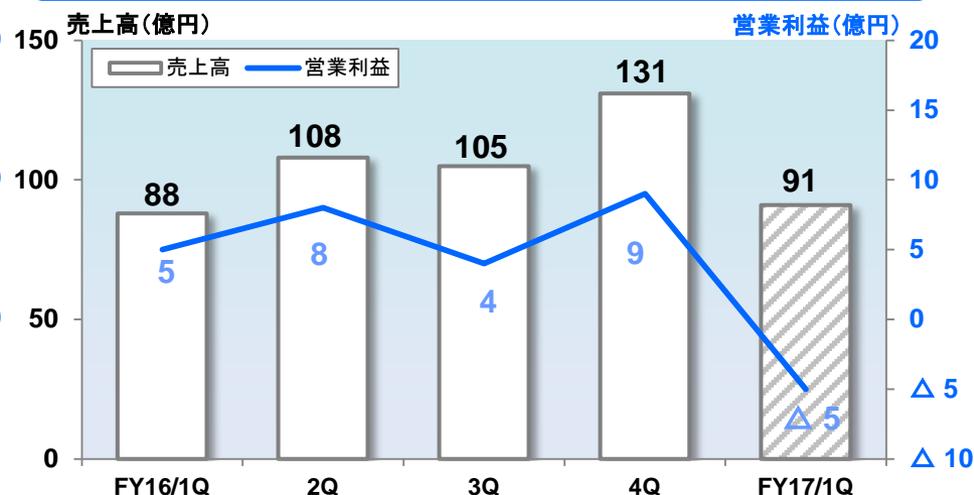
2. ポジショニング



3. スマートインフラ

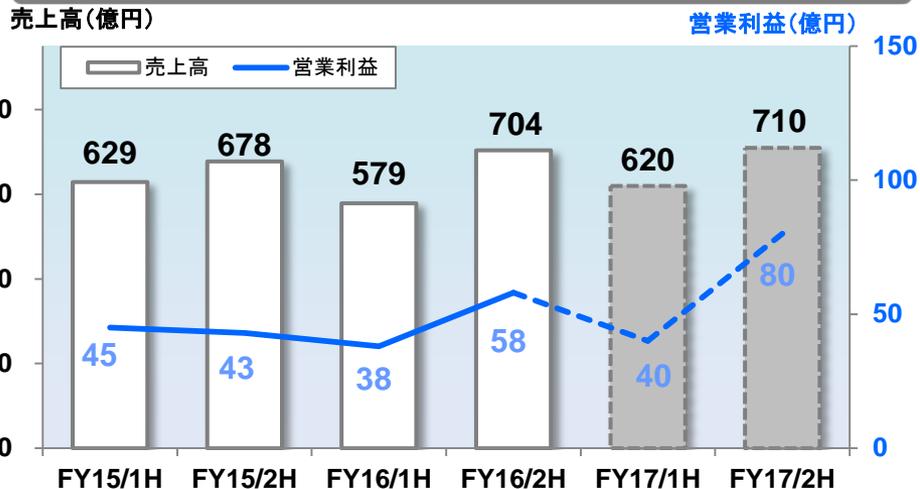


4. アイケア

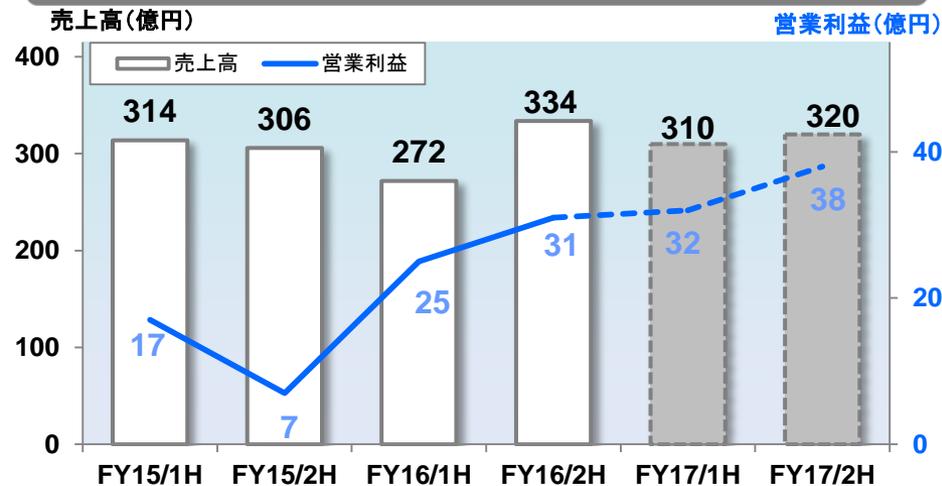


半期別業績推移・見込

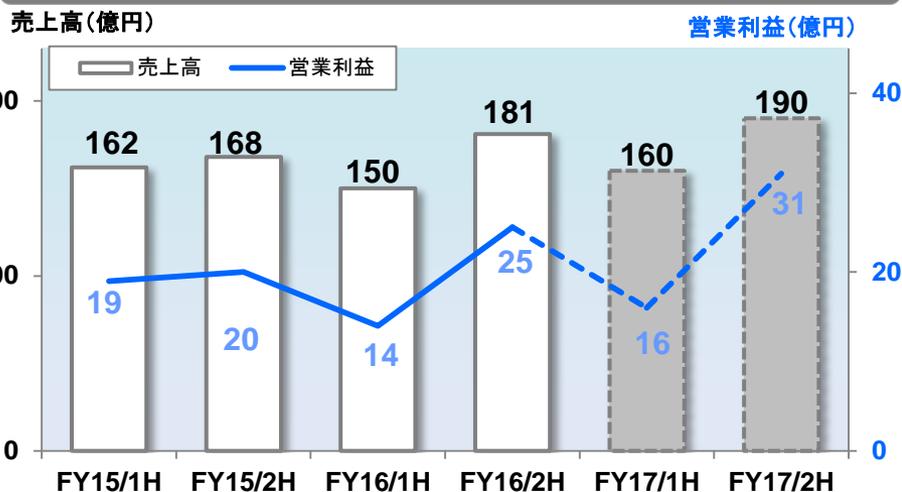
1. 全社



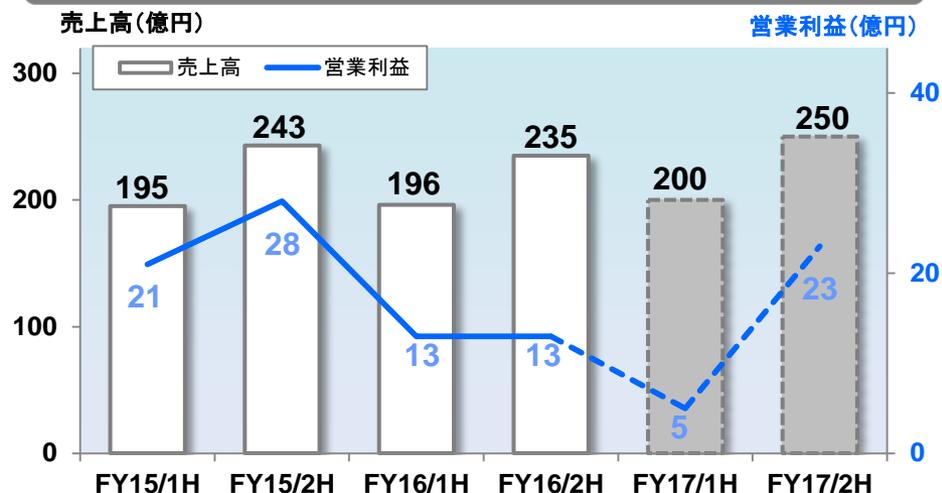
2. ポジショニング



3. スマートインフラ



4. アイケア



当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。



お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室 IR・SR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <http://www.topcon.co.jp>